

令和4年度 自治振興会事業 事例集

# 地域のお宝について

～地域の歴史・文化、伝統工芸、食などの多くの宝を磨き、  
その魅力を発信する取り組みについて～

令和5年2月  
市民協働課

自治振興会	事業名	頁
東地区自治振興会	町用水・松並木保全再生事業	2
西地区自治振興会	ふるさと文化継承事業「西地区歴史探訪」	3
南地区自治振興会	紫式部公園 ・ みなみdeカフェ	4
神山地区自治振興会	文化振興事業(シネマ)	5
吉野地区自治振興会	吉野フォトウォークラリー事業	6
国高地区自治振興会	国高を歩こう！ウォーキング大会	7
おおむし地区振興会	大虫ふるさとかるた看板作成	8
坂口地区うららの町づくり振興会	冬遊まつり&どんど祭事業	9
王子保地区自治振興会	ふるさと健康ウォーク事業 ・ 健康推進事業	10
北新庄地区自治振興会	防犯・防災・広報事業	11
北日野地区自治振興会	村国山トレッキングコース整備特別事業	12
味真野自治振興会	地域ふれあい飛び出し事業	13
しらやま振興会	地区内外交流の促進(さぎ草展)	14
花筐自治振興会	花筐公園を活かした各種事業	15
岡本地区自治振興会	越前和紙 ・ 紙祖神 岡太神社・大瀧神社	16
南中山地区自治振興会	赤米事業	17
ふくま振興会	ふくまブランディング事業	18

# 東地区自治振興会

## 事業名

町用水・松並木保全再生事業

## 担当部会

事務局

## 連携団体等

桂町

## 事業内容

かつて武生の顔であった町なかの用水と松並木の風景を一部残している桂町の「町用水・松並木(ひがし地区お宝マップNo.12)」について、これまで松の植樹や剪定などを行い管理してきましたが、あらためて、これらの歴史文化遺産を後世に残すなかで、地域の活性化を図ろうと保全再生事業に取り組むこととしました。

令和4年は、振興会事務局に自治振興会と桂町住民で構成したプロジェクトチームを組み、現状・課題の整理や先進地視察を行いました。引き続き、再整備について検討し、京町から北府駅まで続くウォークブルなまちづくりに取り組んでいきます。



▲プロジェクトチームによる現地調査(桂町)



▲先進地視察(福井市東郷地区・堂田川)

# 西地区自治振興会

事業名

ふるさと文化継承事業  
「西地区歴史探訪」

担当部会

文化教養部

連携団体等

企画委員会・公民館

事業内容

日時 11月12日(土)10:00~11:30  
会場 栄久寺 参加者 30名

内容 ★講演会

講師:野村環右氏(栄久寺住職)

★フルート演奏会

演奏者:平野淳子氏(福井交響楽団団員)

地元、寺町にある永久寺の住職より、昭和40年代から平成・令和にかけての武生の町や寺町付近の歴史の移り変わりについて、分かりやすくご講演いただきました。

フルート演奏は、「もみじ、里の秋、糸」と馴染みのある曲を演奏して頂き、歌を口ずさみながら素敵な音色に心を癒されました。

歴史を学び音楽に触れ、参加者からは充実した時間になったと感想が寄せられました。

※文化教養部では、歴史や文化に触れる事業を内容を変えて毎年開催しております。



# 南地区自治振興会

◆事業化されていないもの

## 内 容 紫式部公園

かつて地区文化祭の会場として活用してきましたが、諸事情により会場としては使用していないものの、住民の憩いの場、そして越前市への来訪者の目を楽しませる名所として利用されています。地域としても大切に守っていこうと振興会の地域魅力部が年2回「華の会」として公園周辺を清掃しています。来年の大河ドラマを見据えて公園を活用した事業を企画していきたいです。

◆事業としてすすめているもの

## 事業名 みなみdeカフェ

## 担当部会 総務広報部・武生南公民館

## 連携団体等 いっしょの会

## 事業内容

住民の交流と公民館に気楽に足を運んでもらうための取り組みとして実施しています。4月の「小さなお花見会」6月に「フードドライブ」など多様な企画を実施しました。10月には服間地区から出張してもらい、コロナ禍以来できなかった飲食を解禁し、コーヒーの飲めるカフェとプチ収穫祭を実施しました。今後、地域の名所などで出張カフェなども進めていきたいです。



◀紫式部公園を表紙とした南地区お散歩マップ  
令和三年度リニューアル



◀小さなお花見会  
ミニミニ  
コンサート＆  
お茶会



◀ふくまコーヒー＆プチ収穫祭

# 神山地区自治振興会

## 事業名

文化振興事業(シネマ)

## 担当部会

ふるさと文化部

## 連携団体等

神山公民館

## 事業内容

2003年から町おこしの一つとして、地元を題材とした住民の自主製作映画づくりを続けています。

映画は脚本から、出演する俳優、撮影、編集、小道具まですべてが地区住民の手によって作られ、普段顔を合わすことがない地区住民同士の交流の場ともなっています。

令和4年度は「駐在日記パート2」(仮題)と題し、神山シネマ工房を立ち上げた大西光茂氏の脚本で、第8作目となる作品を制作中。現在、来年度の完成に向けて月2回のペースで撮影に挑んでいます。



# 吉野地区自治振興会

事業名

吉野フォトウォークラリー事業

担当部会

健康スポーツ部会

連携団体等

交通安全協会、防犯隊

事業内容

若い世代の人口が増加中の吉野地区。昨年、住民に吉野地区をもっと知って欲しいの思いから「ふるさとマップ」を作成しました。今年度は、「ふるさとマップ」の展開事業として、今事業を企画しました。

吉野地区西部(本保・片屋・氷坂・余田方面)に点在している名所旧跡等の写真を、事前に部会役員がボース入りで撮影し、チェックポイントマップを作成。参加者は、制限時間内でマップを頼りにポイント場所を探し当て、同じポーズで写真を撮影して歩くというものです。撮影場所の難易度により得点が振り分けられており、点数の合計で順位を競い合いました。

当日は、参加者14チーム(40名)が、楽しみながらも一生懸命に地区を巡り歩いていました。初めての事業で運営スタッフ(28名)も、交通安全対策等、大変な面もありましたが、楽しみながら取り組んでいました。

吉野地区自治振興会 健康スポーツ部会  
吉野地区  
吉野フォトウォークラリー  
チェックポイントを巡って、旧山跡点を集めよう!!  
得点を集めて豪華景品をゲット!!  
10/16日 8:00-11:30 受付  
8:30 開会式  
11:30 終了予定  
※小雨決行予定  
集合場所：吉野公民館  
持ち物：撮影機材  
(スマホ・一眼カメラ・三脚)  
・タオル・飲み物  
参加費：100円(税別)  
申し込み：1グループ2名以上のグループ参加  
※小学生以下は必ず保護者と参加下さい  
締め切り：10月12日(火)  
申込希望の人数は、お持ちしたい台数を、QRコードを必ずお申し込みください。  
※応募締切日：10月12日(火)  
問い合わせ先：事務局 0722-23-4400

氏名	フリガナ	フリガナ	フリガナ
住所	〒	番	番
電話番号	番	番	番
性別	男	女	
年齢	歳	歳	歳
職業			
参加費	円	円	円
申し込み	参加	不参加	

吉野フォトウォークラリーに参加します。  
QRコードを必ずお申し込みください。  
お申し込みは、お持ちしたい台数を、QRコードを必ずお申し込みください。  
※応募締切日：10月12日(火)



## 国高地区自治振興会

### 事業名

国高を歩こう！ウォーキング大会

### 担当部会

事務局、国高公民館

### 連携団体等

国高地区老人クラブ連合会

### 事業内容

早朝ウォーキングで季節を感じながら、みんなで歩いて健康づくりを進めようと、3回シリーズで実施しました。1回目は北陸新幹線越前たけふ駅方面、2回目は国高地区押田町の了慶寺方面、3回目は村国山方面を訪れました。

老若男女問わず誰もが参加でき、車で走っている時には気づかない発見が色々ありました。3回で延べ約100名の方が参加され、地域の歴史や自然に触れながら早朝ウォーキングで気分爽快！参加者同士が親睦を図りながら楽しい時間を過ごしました。



▲第2回「押田町 了慶寺」

▼第3回「村国山」





# おおむし地区振興会

## 事業名

大虫ふるさとかるた看板作成

## 担当部会

まな部

## 連携団体等

大虫小学校、大虫公民館  
株式会社ライフモア

## 事業内容

コロナ禍において多くの事業が中止・延期になる中で、何とか地域を盛り上げたいとの思いで地区のお宝を題材とした、大虫ふるさとかるたの作成を企画。地区住民に読み札を募集したところ、なんと350首あまりの応募があり、その中から46首を選考しました。

また、かるたの絵札の作成を小学生からご年配の方まで幅広く地区住民に依頼した結果、クレヨン画、水墨画、油絵等で描かれた個性豊かな大虫ふるさとかるたが完成しました。

また、かるたの題材となった各名所に、かるたの看板を設置したり、地区広報誌にて1首ずつ紹介をするなど、地区に親近感を持ってもらえるような働きかけを行っています。



# 坂口地区うららの町づくり振興会

## 事業名

冬遊まつり&どんと祭事業

## 担当部会

交流部会・区長部会

## 連携団体等

坂口地区スポーツ協会  
自警消防隊・越前市消防団坂口分団  
交通安全協会坂口分会

## 事業内容

門松やしめ飾りなどで出迎えた年神様を、炎とともに見送るとされるどんと焼き。各家々から正月飾りなどを持ち寄り神事のあと盛大に燃やす行事です。

どんと焼きにあわせて自警消防隊・消防団の一斉放水や新春開運くじまき・クイズラリーを楽しむ冬遊まつり、冬季スポーツ大会も行われます。

坂口地区では20年以上続く冬の恒例行事として毎年開催しています。



# 王子保地区自治振興会

## 事業名

ふるさと健康ウォーク事業  
健康推進事業

## 担当部会

健康部会

## 連携団体等

文化部、交通安全協会、  
スポーツ協会、運動普及推進員

## 事業内容

### ◆ふるさと健康ウォーク

10月30日(日)秋晴れの下老若男女42名で公民館をスタートし、文化部会のガイドで国兼町を里歩き。八幡宮の苔石段を登り、悠久の昔に思いを馳せ山道から美しい如意輪観音様の足元をぐるっと巡る四国八十八か所お遍路。ふるさとの素晴らしさに改めて触れた里歩きでした。

### ◆筋力UP講座

いつまでも元気に歩ける、転んでも大丈夫な身体でありたいと、「フレイル」についてお話をお聞きし筋力アップに必要なトレーニングの原則を学びました。



## 北新庄地区自治振興会

### 事業名

防犯・防災・広報事業

### 担当部会

安全防災部

### 連携団体等

越前市・越前警察署

### 事業内容

北町の交差点（通称：パンダの交差点）のパンダの頭上にLEDの電光掲示板を取り付けました。地域の方や通行される方への防犯・防災・交通安全等の注意喚起・意識の改革を願っての取り付けです。前年度から準備・計画に入り今年度10月に完成しました。

尚、交差点のパンダは、昭和60年に設置されたもので、シンボリック的存在となっています。



# 北日野地区自治振興会

事業名

村国山トレッキングコース  
整備特別事業

担当部会

生活環境部、青少年育成部  
事務局

連携団体等

北日野児童センター

事業内容

3ヶ年の特別事業で帆山から村国山山頂、帆山城址までの登山道を整備したので、今年度は大屋白山神社登山口から通称どんぐり山頂(越前たけふ駅の展望がすばらしい)を經由して帆山城址までの登山道を整備することで村国山が複数の登山道で繋がり、村国山トレッキングコースとして広く市民をはじめ北陸新幹線越前たけふ駅の乗降客にも気軽に楽しめるハイキングコースとして活用して頂けるよう、階段の設置、危険個所のロープ張り、展望台へのベンチ設置などを実施しました。

北日野児童センターの子供たちには看板のペイントを実施してもらい、3月にはしいたけ原木へ菌打ちなどの取組と一緒に実施する予定です。



▲ベンチ設置作業



▲階段設置



▲看板のペイント



▲展望台からの眺め(越前たけふ駅、白山)



◀▲作品と子供たち

# 味真野自治振興会

## 事業名

地域ふれあい飛び出し事業

## 担当部会

青少年育成部

## 連携団体等

味真野小学校創立150周年記念事業実行委員会  
味真野地区農地水協議会、味真野小学校

## 事業内容

味真野小学校創立150周年を記念して、初めて「田んぼアート」に取り組みました。図柄のデザインに始まり、縁取り位置の測量や育苗、稲作管理などすべて地区内の住民で実施。田植えには、味真野小学校児童も参加し、指導を受けながら植え付けを行いました。

また、水田の変化を地区民が見られるように、仮設の展望台を設置し、図柄の色の変化を楽しんでもらいました。

## 味真野小学校創立 150 周年記念事業「田んぼアート」



# しらやま振興会

## 事業名

地区内外交流の促進(さぎ草展)

## 担当部会

ふるさとふれあい部

## 連携団体等

安養寺さぎ草王国、白山公民館

## 事業内容

毎年8月に「さぎ草展」を開催し、サギソウを一目見ようと地区内外問わず多くの住民が訪れています。

サギソウは福井県で絶滅危惧Ⅰ類に認定されているほど希少な花であり、2021年に福井県自然保護センターが行った調査では、敦賀市と越前市でしか確認されておらず、市内では白山地区に群生しています。

また、サギソウがあった里山を復活させようとする、町民一体となった保全活動は、農林水産省が主催する「第3回美の里づくりコンクール」において農林水産大臣賞を受賞しました。



▲自生しているサギソウの様子



# 花筐自治振興会

## 事業名

花筐公園を活かした各種事業

## 担当部会

事務局、ふるさと文化部、くらしの環境部、スポレク部

## 連携団体等

花筐公民館、花筐公園保勝会、栗田部地区スポーツ協会ほか

## 事業内容

栗田部地区の地域の宝「花筐公園」は、古い歴史と共に地域内外に広く知られ、地元住民からも長く愛されている公園です。

自治振興会では、春には桜、秋には紅葉のまつりを開催し、地域の活性化に公園を活かした取り組みを行っています。

加えて、まつりには放課後子ども教室の企画や発表、「3歳児虫歯のない子」の表彰や「スタンプラリー」を組み込み、小さい頃から公園に親しんでもらい、公園を愛する心を醸成しようと努めています。

また、年3回、「花筐公園を愛する日」として、公園内の草刈りや枯れ葉拾いなどを実施。小学校PTAや地元事業所のボランティア参加もあり、公園の保全や管理活動にも地域全体で取り組んでいます。更に、県内外からの団体のお客様に対応するため、振興会メンバーや有志がボランティアガイドを行い、花筐公園の歴史や魅力の発信を行っています。





## 岡本地区自治振興会

### 内容 越前和紙

長い歴史と伝統の中に育まれた越前和紙の郷では、品質、種類、量ともに日本一の和紙産地として生産が続けられています。

また、岡本小学校創立150周年を記念して開催された事業で、世界一大きな手作り紙の記録にチャレンジし、ギネス認定がされました。



### 内容 紙祖神 岡太神社・大瀧神社

大瀧神社には、権現山の頂上にある奥の院とその麓に建つ国の重要文化財の下宮があります。

奥の院には紙祖神岡太神社と大滝神社の両本殿が並び建ち、下宮はこれを併せて祀っています。

紙祖神岡太神社は、1500年ほど前この里に紙漉きの技を伝えた川上御前を全国で唯一の紙祖神として祀っています。



## 南中山地区自治振興会

事業名

赤米事業

担当部会

伝統文化部会

連携団体等

南中山小学校  
南中山公民館

事業内容



約1300年前に南中山の地から平城京の長屋王に赤米が送り届けられていた史実が分かったのをきっかけに、平成16年から赤米作りに取り組み、収穫した赤米を薬師寺へ送り届けることにしました。自治振興会と南中山小学校の5年生で、田植え、稲刈り、薬師寺への奉納を一緒に行っています。

ここ数年、コロナ禍のため児童はオンラインで奉納の様子を見学するかたちとなっていました。令和4年度は児童も一緒にバスで奈良の薬師寺へ行き、自分たちで作った赤米を奉納しました。

また、自治振興会では、収穫した赤米の販売も行っており、毎年たくさんの方にご購入いただいています。



## ふくま振興会

### 事業名

ふくまブランディング事業

### 担当部会

歴史文化部会

### 連携団体等

仁愛大学升田研究室

### 事業内容

服間地区にゆかりのある佐々木小次郎、また、シンボリック存在の小次郎公園からインスパイアを受け、地域のマスコットキャラクターとして「こじろうくん」を制作しました。

地域のシンボリック存在として、また、シビックプライド(地域の誇り)醸成に貢献しています。

ふくま夏まつり等の様々なイベントに出向くなど服間地区のPRに大きな役割を果たしています。

